

開キ今回組合幹部ハ強ト全部歳首セラレタル結果工場ノ
連続ヲ缺キ内部ニ対スル活動不可解ノ状態ニ在ルヲ以テ此際
未解雇者ノ組合名中ヨリ幹部ヲ選定シ是等ノ急務宜
切ヲナサシメ豫期ノ目的ヲ達スルニ及存社ニ対シテハ民情ノ履
徧契約(即チ七名)ニ依リ更ニ日統十四日方ノ身當ヲ要
スル株利ナリ等々ノ交渉ヲ開始スルニ等ヲ協議アリ
組合事務所内ハ僅ニ三十名内外ノ解雇致工本ナシ居ルニ
過ギズ一般致工ノ出勤者ハ三八七二名ヲ算シ強ト平生在
存ナリ

(十一月二十五日)

廿六日午前十時半ヨリ藤健一、大木辰雄外四名ハ會社ヲ訪
問シ波多野選船部長、生野實業部長、山口守衛長ト
會見シ之ヲ返答シ「吾々代表者ハ再三交渉ヲ重ニスルニ
拘ハラズ會社何時ニ満足ナル回答ヲ与ヘラレザルガ今日ハ最後
ノ交渉トシテ出頭シタリ」ト申生ルヤ會社側ニ要求ヲ容ルル余
地ナキ旨ニ告ゲ断然拒絕シ「然レハ民情ニ依リ契約期間内ノ身
當ニ請取ルハレト附言其後引分レタリ
之ニ藤等ハ組合事務所ニ居合セテ十六名ト疑議シ會社が依
律ヲ以テ裁ハントスル意圖ナラシテ吾々モ其旨依リナサル方ニ交
トテ之ヲ返答シ大木ノ両名ハ中央法律相談所ニ赴キ依頼スルト
綜シ五年上京シ暗号ニテ「明ニ七日歳首致工左部存社
ニ揮返ラスヘレト電報アリタル由テ幹部等ハ二十七日休業